

2020年度大学院国際実践教育 指定科目一覧

科目一覧は開講部局ごとに色分けしてあります。
(凡例:青...融合理工学府、緑...園芸学研究所、ピンク...教育学研究所)

■P-Square、FARMについて ※P-SquareとFARMの関連科目は、園芸学研究所の授業科目として開講されています。

▶全研究科・学部学生 →下表に記載の園芸学研究所の開講科目にて単位付与

[P-Square、FARM関連科目]

課程	授業コード	授業科目名	担当教員	単位数	開講部局	海外・国内の別	備考
博士前期課程	H21C02001	国際インターンシップA	高垣・霜田	2	園芸学研究所	海外プログラム	
	H21C02501	国際インターンシップB	高垣・霜田	3	園芸学研究所	海外プログラム	
	H21C03001	国際インターンシップC	高垣・霜田	4	園芸学研究所	海外プログラム	
	H21A26001	施設園芸プロジェクト演習・実習Ⅰ	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H21A26501	施設園芸プロジェクト演習・実習Ⅱ	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H21A27001	施設園芸プロジェクト演習・実習Ⅲ	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H21A27501	施設園芸プロジェクト演習・実習Ⅳ	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
博士後期課程	H22C02501	国際インターンシップA	高垣・霜田	2	園芸学研究所	海外プログラム	
	H22C03001	国際インターンシップB	高垣・霜田	3	園芸学研究所	海外プログラム	
	H22C03501	国際インターンシップC	高垣・霜田	4	園芸学研究所	海外プログラム	
	H22A01501	国際園芸学演習・実習Ⅰ	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H22A02001	国際園芸学演習・実習Ⅱ	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H22A02501	国際園芸学演習・実習Ⅲ	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	

■CODEIについて ※CODEIの関連科目は、融合理工学府の授業科目として開講されています。

▶全研究科・学部学生 →下表に記載の融合理工学府の開講科目にて単位付与

[CODEI関連科目]

課程	授業コード	授業科目名	担当教員	単位数	開講部局	海外・国内の別	備考
博士前期課程	W23314001	グローバル デザイン スタジオワーク5	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23314501	グローバル デザイン スタジオワーク6	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23316001	グローバル デザイン プロジェクト5	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23316501	グローバル デザイン プロジェクト6	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23310001	海外大学アライアンス・プログラム3	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23310501	海外大学アライアンス・プログラム4	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
博士後期課程	W23328001	デザイン プロジェクト PBL - V	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23328501	デザイン プロジェクト PBL - VI	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23329001	デザイン プロジェクト PBL - VII	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23329501	デザイン プロジェクト PBL - VIII	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23327001	海外アライアンス・プログラム5	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23327501	海外アライアンス・プログラム6	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	

■TWINCLEについて ※TWINCLEの関連科目は、教育学研究所の授業科目として開講されています。

▶全研究科・学部学生 →下表に記載の教育学研究所の開講科目にて単位付与

[TWINCLE関連科目]

課程	授業コード	授業科目名	担当教員	単位数	開講部局	派遣・受入の別	備考
専攻前 学期 単位 課程	E2Y010801	グローバル展開授業研究	大高竜午	2	教育学研究所	国内プログラム	海外での研修授業に参加することが受講の前提 千葉大学においてASEAN留学生との合同授業あり
	E2Y011001	外国語特別研究Ⅰ	加藤徹也・野村純	2	教育学研究所	国内プログラム	海外での研修授業に参加することが受講の前提 千葉大学においてASEAN留学生との合同授業あり
	E2Y011501	外国語特別研究Ⅱ	野村純	2	教育学研究所	国内プログラム	海外での研修授業に参加することが受講の前提 千葉大学においてASEAN留学生との合同授業あり
	E2Y012001	日本語教育・日本文化特論	野村純	2	教育学研究所	国内プログラム	海外での研修授業に参加することが受講の前提 千葉大学においてASEAN留学生との合同授業あり
	E2Y012501	日本文化理解	辻耕治	2	教育学研究所	海外プログラム	
	E2Y012502						
	E2Y013101	グローバル言語・文化研究	野村純	2	教育学研究所	海外プログラム	
	E2Y013601	教育アウトリーチ研究	野村純	2	教育学研究所	海外プログラム	
E2Y014002	連携校授業研究	加藤徹也	2	教育学研究所	海外プログラム		

■PULIについて ※PULIの関連科目は、融合理工学府と園芸学研究所の授業科目として開講されており、所属部局によって単位付与科目が異なります。

▶園芸学研究所以外の学生が、PULIに参加した場合 →下表に記載の融合理工学府の開講科目にて単位付与

[PULI関連科目]

課程	授業コード	授業科目名	担当教員	単位数	開講部局	海外・国内の別	備考
博士前期課程	W23318001	グローバル ビジネス プランニング リーダー1	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23318501	グローバル テクノロジー ディベロップメント リーダー1	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23319001	グローバル テクノロジー ディベロップメント リーダー2	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23319501	グローバル オペレーション リーダー1	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23320001	グローバル オペレーション リーダー2	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23320501	グローバル セールス リーダー1	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
博士後期課程	W23331001	グローバル ビジネス プランニング リーダー2	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23331501	グローバル テクノロジー ディベロップメント リーダー3	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23332001	グローバル テクノロジー ディベロップメント リーダー4	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23332501	グローバル オペレーション リーダー3	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23333001	グローバル オペレーション リーダー4	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23333501	グローバル セールス リーダー2	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	

▶園芸学研究所の学生がPULIに参加した場合 →下表に記載の園芸学研究所の開講科目にて単位付与

[PULI関連科目]

課程	授業コード	授業科目名	担当教員	単位数	開講部局	海外・国内の別	備考
博士前期課程	H21C02001	国際インターンシップA	高垣・霜田	2	園芸学研究所	海外プログラム	
	H21C02501	国際インターンシップB	高垣・霜田	3	園芸学研究所	海外プログラム	
	H21C03001	国際インターンシップC	高垣・霜田	4	園芸学研究所	海外プログラム	
	H21A26001	施設園芸プロジェクト演習・実習 I	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H21A26501	施設園芸プロジェクト演習・実習 II	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H21A27001	施設園芸プロジェクト演習・実習 III	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H21A27501	施設園芸プロジェクト演習・実習 IV	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
博士後期課程	H22C02501	国際インターンシップA	高垣・霜田	2	園芸学研究所	海外プログラム	
	H22C03001	国際インターンシップB	高垣・霜田	3	園芸学研究所	海外プログラム	
	H22C03501	国際インターンシップC	高垣・霜田	4	園芸学研究所	海外プログラム	
	H22A01501	国際園芸学演習・実習 I	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H22A02001	国際園芸学演習・実習 II	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H22A02501	国際園芸学演習・実習 III	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	

■CAPEについて ※CAPEの関連科目は、融合理工学府と園芸学研究所の授業科目として開講されており、所属部局によって単位付与科目が異なります。

▶園芸学研究所以外の学生が、CAPEに参加した場合 →下表に記載の融合理工学府の開講科目にて単位付与

[CAPE関連科目]

課程	授業コード	授業科目名	担当教員	単位数	開講部局	海外・国内の別	備考
博士前期課程	W23335001	インクルーシブビジネス基礎	永瀬彩子	1	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23335501	植物工場	永瀬彩子	1	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23334001	バイオエナジー基礎	永瀬彩子	1	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23334501	エディブルランドスケープ	永瀬彩子	1	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23336001	デザインシンキング基礎	永瀬彩子	1	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23336501	フードシステムサービスデザイン基礎	永瀬彩子	1	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23314001	グローバル デザイン スタジオワーク5	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23314501	グローバル デザイン スタジオワーク6	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23316001	グローバル デザイン プロジェクト5	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23316501	グローバル デザイン プロジェクト6	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23310001	海外大学アライアンス・プログラム3	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23310501	海外大学アライアンス・プログラム4	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
博士後期課程	W23338001	インテリアブランドデザイン	永瀬彩子	1	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23337001	レジリエントランドスケープ	永瀬彩子	1	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23338501	アーバンアグリカルチャー	永瀬彩子	1	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23337501	ランドスケープサービスデザイン	永瀬彩子	1	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23327001	海外アライアンス・プログラム5	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	
	W23327501	海外アライアンス・プログラム6	各教員	2	融合理工学府	海外・国内プログラムとも	

▶園芸学研究所の学生がCAPEに参加した場合 →下表に記載の園芸学研究所の開講科目にて単位付与

[CAPE関連科目]

課程	授業コード	授業科目名	担当教員	単位数	開講部局	海外・国内の別	備考
博士前期課程	H21C02001	国際インターンシップA	高垣・霜田	2	園芸学研究所	海外プログラム	
	H21C02501	国際インターンシップB	高垣・霜田	3	園芸学研究所	海外プログラム	
	H21C03001	国際インターンシップC	高垣・霜田	4	園芸学研究所	海外プログラム	
	H21A26001	施設園芸プロジェクト演習・実習 I	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H21A26501	施設園芸プロジェクト演習・実習 II	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H21A27001	施設園芸プロジェクト演習・実習 III	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H21A27501	施設園芸プロジェクト演習・実習 IV	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H21B14501	国際共同ランドスケーププロジェクト演習	三谷・章・霜田	2	園芸学研究所	国内プログラム	
博士後期課程	H22C02501	国際インターンシップA	高垣・霜田	2	園芸学研究所	海外プログラム	
	H22C03001	国際インターンシップB	高垣・霜田	3	園芸学研究所	海外プログラム	
	H22C03501	国際インターンシップC	高垣・霜田	4	園芸学研究所	海外プログラム	
	H22A01501	国際園芸学演習・実習 I	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H22A02001	国際園芸学演習・実習 II	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	
	H22A02501	国際園芸学演習・実習 III	高垣・塚越	2	園芸学研究所	国内プログラム	

■科目開講部局以外に所属する学生が、プログラムに参加した場合

千葉大学大学院学則第29条の規定に基づき、他の研究科・学府において履修した授業科目について修得した単位については、所定の単位数を超えない範囲で、学生が所属する当該研究科における授業履修により修得したものとみなすことができますが、履修方法や認められる単位数上限等は研究科・学府により異なりますので、詳しくは所属研究科・学府の学務担当窓口で確認してください。

[千葉大学大学院学則]

第29条 研究科において教育上有益と認めるときは、学生が他の大学院又は本大学院の他の研究科(以下「他の大学院等」という。)において履修した授業科目について修得した単位を、10単位を超えない範囲で、学生が所属する当該研究科における授業履修により修得したものとみなすことができる。
 2 専門法務研究科にあっては、学生が他の大学院等において履修した授業科目について修得した単位を、前項の規定にかかわらず、30単位を超えない範囲で、当該研究科における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。ただし、93単位を超える単位の修得を修了の要件とする場合にあっては、そのを超える部分の単位数に限り30単位を超えてみなすことができる。